

報道発表資料の配付日時 11月5日(火) 15時00分

発表項目 (行事名)	農福連携技術支援者育成研修について (札幌初開催)		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>農福連携の取組を推進するため、農業現場において、農業者、福祉関係者等、障がい者本人の三者に対し、実践的なアドバイスを行う「農福連携技術支援者(農林水産省認定)」の育成研修を開催します。</p> <p>1 日程 令和6年11月12日(火)~15日(金)</p> <p>2 場所 学校法人八紘学園(札幌市豊平区月寒東2条14丁目1-34)</p> <p>3 主催 北海道農政部</p> <p>4 受講者 福祉関係者、農業関係者、行政担当者など 20名</p> <p>5 内容 添付資料のとおり ※道HPにも掲載、「北海道 農福連携」で検索</p> <p>6 その他 取材については、以下の日時・場所をお願いします。</p> <p>○12日(火) 9:00~16:30 学校法人八紘学園 講堂 開講式・座学・グループワーク「障がい特性に対応した支援技法」他 (みどころ) 9:00~ 開講挨拶、座学(農福連携とは何か、わかります) 12:45~ 障がい疑似体験 (障がいを体感しながら各種作業を体験)</p> <p>○13日(水)~14日(木) 9:00~16:15 学校法人八紘学園 果樹園他 実地研修「農作業の細分化・難易度評価・作業割当ての技法」 (みどころ) 13日(水) 9:00~リンゴの収穫・選別(雨天時別作業) 13:00~コマツナの収穫・調整 ※受講者が技術支援者役と障がい者役に分かれてロールプレイ実施</p>		
参考	(添付資料) 開催要領		
報道(取材)に当たってのお願い	取材いただける場合は、11/8(金)15時までに下記担当までご連絡願います。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	<p>農政部 農業経営課 農業経営・企業連携サポート室 七社(ななしゃ)、岩山(いわやま) TEL ダイヤルイン 011-206-7364 内線 27-360 公用スマホ 011-585-6102 (内線 34230)</p>		

令和6年度農福連携技術支援者育成研修開催要領

- 1 目的 農業の雇用人材の確保にとどまらず、農業経営の成長につながる農福連携の取組を推進するため、農業現場において、農業者、就労系障がい福祉サービス事業所の職業指導員等、障がい者本人の三者に対し、実践的なアドバイスを行う「農福連携技術支援者（農林水産省認定）」の育成研修を開催する。
- 2 主催 北海道（農政部農業経営局農業経営課）
- 3 受講者、定員 福祉関係者、農業関係者、行政担当など 20 名
- 4 受講条件
 - ・修了試験を含むすべての研修課程を受講できる者
 - ・「北海道農福連携技術支援者リスト」に登録、公表が可能で、公表後は道内関係者の依頼に応じてアドバイス活動を実施できる者
- 5 内 容

【eラーニング】農林水産省が作成した研修動画の視聴（期間：10月25日（金）～11月8日（金））

- (1) 農福連携の概論に関すること（1コマ）
- (2) 社会福祉や障がい者雇用・障がい福祉サービス事業等に関すること（4コマ）
- (3) 農業や農業経営等に関すること（6コマ）

研修動画は1コマ1時間 30分（一部1コマ3時間）
eラーニングに関するレポートの提出をもって受講完了とする。

【実地研修・グループワーク】

日時	場所	内容	講師
11月12日（火） 9:00～16:45	学校法人八紘学園 北海道農業専門学校 （札幌市豊平区月寒東 2条14丁目1-34）	障がい特性に対応した農作業支援技法（グループワーク）	名寄市立大学 小泉隆文 准教授
		農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法（座学）	一般社団法人ノーマポート 代表理事 高草雄士
11月13日（水） 9:00～16:30		農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法（実地研修）	
11月14日（木） 9:00～16:30			
11月15日（金） 9:00～15:40	社会福祉法人 さっぽろひかり福祉会 （札幌市東区北33条 東14丁目5-1）	障がい福祉サービス事業の運営の実務（事業所見学）	社会福祉法人 さっぽろひかり福祉会 常務理事 小畑友希
	ホテルユキタ （札幌市東区北36条 東15丁目3-15）	受講生意見交換及び 農福連携技術支援者の役割	一般財団法人北海道農業協同組合学校 専任講師 津田勝仁
		修了試験	—